

新規法整備支援プロジェクト発足式典挨拶

(令和2年12月10日(木) 7:00～:メリアホテル)

- 森嶋昭夫名古屋大学名誉教授
- グエン・カイン・ゴック司法省副大臣
- 中村俊之JICA理事
- 司法省、JICA、最高人民裁判所、最高人民検察院、首相府、ベトナム弁護士連合会、共産党中央内政委員会その他ご列席の皆様

●日本大使館を代表して、新規法整備支援プロジェクトが2021年1月から開始されることをお祝いを申し上げますとともに、一言ご挨拶をさせていただきます。

【菅総理訪越】

- 本年10月、日本の菅総理は、就任後初めての外国訪問先として、ベトナムを訪問しました。
- 菅総理は、フック首相との日越首脳会議において、「無限の可能性を秘める日ベトナム関係を、一層発展させたい」と発言しました。
- 総理がベトナムを最初の訪問先として選んだこと、そしてこの菅総理からの言葉から、日本がいかにベトナムとの関係を重視しているか、おわかりいただけるかと思えます。

【司法分野の協力】

- このように現在の日越関係は全般的に非常に良好ですが、その中でも特に協力の歴史が古く、最も関係が良好であるのが司法分野です。

●本年10月に菅総理が訪越した際には、日本の法務省とベトナム司法省の間で協力覚書の署名が行われており、今後、日越両国の司法分野の協力関係はますます発展することが期待されます。

●日越両国の司法分野の関係がここまで良好なものとなったのは、20年以上の歴史をもつJICA法整備支援プロジェクトのおかげです。JICA専門家とベトナム側カウンターパートの皆さんが、ともにベトナムの法・司法改革のために協力し、強い信頼関係を築いてきたことが、両国の司法分野における関係のみならず、両国関係全般に良い影響をもたらしてきました。

●現行プロジェクトは多くの成果を上げたと聞いています。そして、今日、上川法務大臣、ロン司法大臣の出席の下、2021年1月から新規法整備支援プロジェクトが開始されることを祝う式典が行われました。

●新規法整備支援プロジェクトの方向性については、長年にわたって法整備支援に携わってこられた森嶋名古屋大学名誉教授やゴック司法省副大臣から、本日の式典において示されたところであります。この新規法整備支援プロジェクトが多くの成果が上げられるよう期待しております。

【結び】

●最後に、改めて2021年1月から新規法整備支援プロジェクトが開始されることをお祝いするとともに、皆様の御健勝、日越関係の更なる関係強化を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。(了)